

## 石西礁湖の現況等を表現するマップについて

### <はじめに>

行動計画の1-④「分かったことを結びつけて科学的に知る」に対応して、環境省の調査データや委員の持っている情報を総合して視覚的に表現し、広く一般にわかりやすくフィードバックしたり、対策立案に役立てたりするためのツールとなる地図を作成する。

石西礁湖の現況をわかりやすく伝え、共通したイメージや認識をもって各取組を行うことで、より強力に効果が得られるようになることを主眼とした。以下の2種類を作成する。

#### ① 一般公開用マップ

広く一般の方に石西礁湖の現況を知ってもらうための普及啓発用マップ

#### ② 現況・レジリエンスポテンシャル把握用マップ

石西礁湖の現況やレジリエンスポテンシャルの傾向を把握し、対策の立案等に役立てるためのマップ

### <検討方針>

#### ① 一般公開用マップ

- ・協議会委員、一般の方、報道関係者向けとする
- ・自然再生対象区域の全域を網羅した地図とするため、石垣島や西表島周辺にも調査地点があり、かつ、最も古くから一貫したデータが揃っているモニタリングサイト 1000 サンゴ礁調査を主体に、前年度を含む平均的なデータを使用する。
- ・回復や被害の大きさの傾向がわかり、危機感が伝わるようなものとする
- ・1～2枚（現況がわかるもの1枚、必要に応じて健全度がわかるもの1枚）でまとめることとする

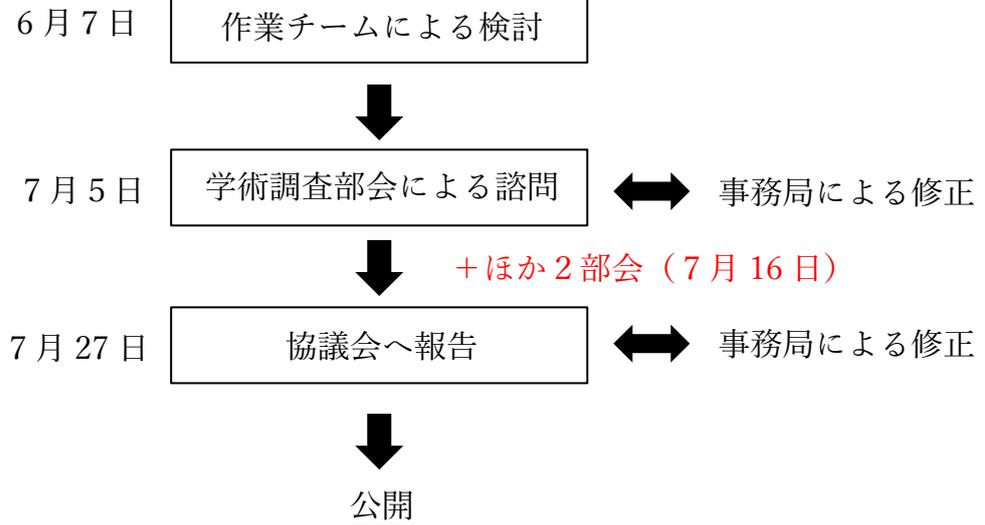
#### ② 現況・レジリエンスポテンシャル把握用マップ

- ・学術調査部会で共有されるほか、協議会委員にも共有、公開される
- ・ある程度長期のデータから、時系列で石西礁湖のレジリエンスポテンシャルの変化を追って現況を把握する
- ・3枚程度とする

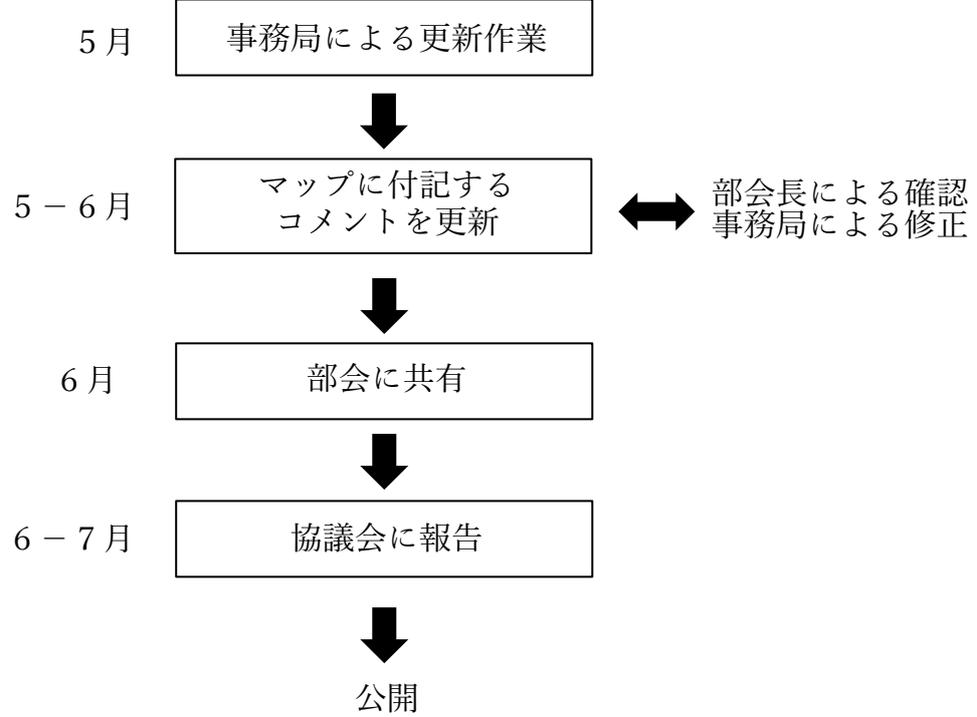
<公開までの手続き>

①一般公開用マップの公開は、下記の手順を想定する。

【今年度のフロー】



【次年度以降のフロー】



## <公開方法>

①一般公開用マップの公開は、大別して（１）～（３）の方法を想定する。まずは「試行版」として公開し、寄せられた意見や感想をもとに協議会でブラッシュアップしていくこととしたい。

### （１）ウェブでの公開

- ・ 石西礁湖ポータルウェブサイトでの PDF 公開
- ・ 協議会委員それぞれのウェブサイトにもリンク公開

### （２）紙ベースでの公開

- ・ ２種類のマップについて最も代表的なもの各 1 枚を選定
- ・ チラシ（A4 版両面刷り）にしてニュースレターに同封、各所で配布
- ・ ポスター（A3 版）を協議会委員の店舗や人目につくところなどに掲出

### （３）メディアへの公開

- ・ 協議会委員への共有と同時に記者クラブへも投稿
- ・ 各協議会委員の SNS にアップ

## ○検討事項

- ・ 観光に関わる宿泊施設や航空会社の協力を得て周知
- ・ 各地点の個票や写真などを別途まとめて公開

## <公開時の注意事項>

### ○ひとり歩き防止

- ・ マップの上部ないし内部に、マップ作成の意図、注意事項、見方や簡単な評価（「で、結局どうなのか」というひとことコメントや指標となるイラストなど）をわかりやすく付記
- ・ 協議会名とロゴ、発行時期は必ず付記

### ○データセットの公開

- ・ 各マップのソースと問合せ先を付記
- ・ 併せて申請により利用可能なデータの一覧をポータルサイトに掲示